オリンピック・パラリンピックウィークス

動画配信やオンラインディスカッションなどを実施

11月30日から12月20日まで、オリンピック・パラリンピックウィークス「叡智が世界をつなぐ～東京2020オリンピック・パラリンピックを体感する3週間2020～」が開催された。ソフィアオリンピック・パラリンピック学生プロジェクトのGo Beyondが、より多くの人にオリンピック・パラリンピックを知り体感してもらいたいと企画。今年は会期を昨年の1週間から3週間に拡大し、多様なテーマを取り上げた。

1年生による「パプリカを手話で踊ろう！」

「第2回パラ大学祭」に運営側で参加

まず、週間チャレンジ企画として、週ごとに異なるテーマの動画を毎日午後1時に配信。第1弾「パラリンピック競技全種覚えられるか！」、第2弾「おうちでパラスポーツ！」、第3弾「アスリート飯」、そして週末企画の「パプリカを手話で踊ろう！」と、オンラインを活用していつでもどこでも誰でも参加できるように工夫した。

また、「スポーツから考えるSDGs～東京2020大会とその先に繋げ！」、「年末Go Beyond会議～みんなで考える「2021」～」の2つのオンラインディスカッションを実施。それぞれパラアスリートと東京2020組織委員会の担当者などを招いて、活発な意見交換が行われた。

13日には、パラスポーツの大学対抗運動会である「第2回パラ大学祭」を神奈川県川崎市のNEC玉川ルネッサンスシティホールで開催。運営側として参加したGo Beyondメンバーは「体験することにより、パラスポーツは誰でも楽しめるスポーツであることを知ってもらいたいという気持ちで取り組んだ」と話している。

飲食店を活用したテレワークニーズを探る

「居酒屋でいざ！テレワーク」プロジェクト

ビジネスプランを競う大会で大賞を受賞

11月16日から20日にかけて、経済学部経営学科の小阪玄次郎准教授のゼミに所属する学生たちが、居酒屋とリモートワークを推進したい企業のマッチングビジネスニーズを探ることを目的とした実証実験を行った。

コンペティション受賞式に参加した学生たち

企画したのは、経営学科3年の魚田和奏さん、児玉萌さん、佐藤和音さん、新拡樹さんの4人。このチームは、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛やテレワークが拡大する一方で、居酒屋など夜間営業がメインの飲食店の経営が圧迫されている実情に着目。居酒屋の新たなビジネスモデル、そして新しい生活様式に即した働き方の在り方を考えるため、「居酒屋でいざ！テレワーク」と題した企画を立案した。

実験には小阪ゼミの活動に協力している株式会社VSNの社員約40人が参加。ワタミ株式会社が運営するカジュアルダイニングレストラン「TGI FRIDAYS五反田店」でテレワークを行ってもらい、ヒアリングを行った。

事前アンケートでは、騒音やセキュリティ、清潔感などへの懸念から、居酒屋の活用に肯定的な回答は65％にとどまったが、実証実験後のアンケートでは参加者の90％以上からまた利用したいとの回答を得た。

同チームの児玉さんは、「全体的に満足度が高く、このビジネスモデルの可能性を見出すことができた。今回の結果を踏まえ、収益が見込めるビジネスモデルをどのように作るか検討を重ねている」と話している。

同チームは、5大学15チームが参加した「産学連携ビジネスコンペティション2020」でも大賞を受賞した。同コンペティションでは、小阪ゼミ所属の2チームも審査委員特別賞「ローカルツーリズムが日本を救う!?」（経営学科3年　小山宙希さん、浅山颯太さん）とオーディエンス賞「NihonGo ～15分間の会話で日本生活をより豊かに～」（経営学科3年　北浦あかりさん、橋立菜々子さん）を受賞し、各賞を総なめにする快挙を達成している。

神田外語グループ・読売新聞社主催

全国学生英語プレゼンテーションコンテスト

2年前に続き文部科学大臣賞を受賞

11月28日、神田外語グループ・読売新聞社主催の第9回全国学生英語プレゼンテーションコンテストの本選が開催された。本学の大坪直央さん（法国4）と奥はんなさん（国教4）のペアは、1077人が応募した予選を勝ち抜き、見事に文部科学大臣賞（最優秀賞）を受賞した。2人は2年前にも、もう一人の友人を加えた3人のグループで同賞を受賞している。

奥はんなさん

大坪直央さん

2人は3つのテーマから「全国の無人駅を活用！人々が集うクリエイティブな企画を提案」を選択。山口県岩国市の錦川清流線の無人駅と自然を利用した展示ツアー「Nishikigawa Gallery」を考案。魅力的なプレゼンテーションを行った。

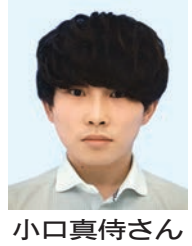
大坪さんは「2度目の出場でプレッシャーも感じましたが、奥さんと2人で学生生活の最後を最高の結果で締め括ることができて良かったです。4月からは社会人となり、ビジネス上でプレゼンを行う機会も多々あるので、本大会で培った伝える力を生かしていきたいと思います」とコメント。奥さんは「2年前に比べて大会のレベルがかなり高くなっていた中で、再び最優秀賞を受賞できたことは自信につながりました。本大会に出場して、自分の強みと新たな課題も見つけることができたため、社会人になってもプレゼン力をさらに磨いていきたいと思います」と話している。

文部科学省、特許庁、日本弁理士会など主催

パテントコンテストで4人に優秀賞

理工学部共通科目の受講から応募

2020年度パテントコンテスト（文部科学省、特許庁、日本弁理士会など主催）において、本学から伊藤茉優さん（理物1）がそれぞれ優秀賞を受賞。伊藤さんは日本弁理士会会長賞も受賞した。


小口真侍さん

伊藤茉優さん

大塚光さん

金澤芳さん

4人は、今年度春学期に川北国際特許事務所の弁理士・川北喜十郎氏が担当する理工学部共通科目「知的財産権」を受講。知的財産制度やアイデア創出法を学び、コンテストに応募した。

伊藤さんは「食品容器」、小口さんは「トイレットペーパーホルダー」、金澤さんは「麹汁掬いお玉」、大塚さんは「角塗り台」を発明した。

川北氏は「今後、4人は特許庁と日本弁理士会から費用や手続き支援を受け、特許出願を行う。特許を取得できれば、4人にとってさらなる喜びと貴重な経験になる。知的財産制度は誰でも自由な課題に取り組め、成果を出せれば国から独占権が与えられるという優れた制度。講義を通じて学び、学生の創造力を将来に生かして欲しい」と話している。

「知的財産権」の講義は来年度も春学期に開講される。

面接・グループディスカッションの準備に

～就活生が知っておくべきビジネスキーワード解説

人気業界の動向を交えながら知る

1月7日、キャリアセンター主催「面接・グループディスカッションの準備に～就活生が知っておくべきビジネスキーワード解説」がライブ配信で行われた。経済の重要キーワードを人気業界の動向を交えながら知ることで、面接の際に生かせるようにすることが目的。

講師は、「少子高齢化」「米中の貿易摩擦」「為替」「ニューノーマル」「ESG投資」「SDGs」「デジタルトランスフォーメーション」「AI」「5G」などのキーワードそれぞれについて、日本経済新聞の記事を資料に具体的に説明した。

例えば少子高齢化については、「出生率1・36　4年連続低下」「人口減最大50万人」という2つの記事を紹介。今後の日本企業の対応として「M&Aによる経営の効率化」「他の分野への進出」「海外への進出」の3つの方向性を説明した。少子高齢化はグループディスカッションのテーマになりやすく、自身の志望業種・企業に当てはめて事前に考えておくことが重要だとアドバイスした。

ガイダンス後には、「面接時に聞かれる『最近気になるニュース』の選び方」「公務員試験でのビジネス視点の重要性」「不動産業界で注目されるキーワード」などの多くの質問が寄せられ、一つ一つに対して丁寧な回答が行われた。

動画はWEBキャリアセンターにてオンデマンドでも配信中（公開期限：3月末）。

キャリアセンターガイダンス一覧（全てLIVE配信）

開催日	時間	名称
2月1日(月)	13:00－14:40	総合就職ガイダンス第6回＜Basic＞面接対策ガイダンス
	15:00－16:40	総合就職ガイダンス第6回＜Advanced＞最終確認ガイダンス
	17:00－19:00	「人事の本音～現役採用担当者による公開模擬面接」【損保ジャパン・アサヒビール・日清製粉・ライオンズ】
2月9日(火)	10:00－18:45	オンライングループディスカッション対策講座
2月10日(水)		オンライングループディスカッション対策講座
2月11日(木)	9:30－12:00	オンライン合同OBOG交流会【1日目（1）】
	13:00－15:30	オンライン合同OBOG交流会【1日目（2）】
2月12日(金)	9:30－12:00	オンライン合同OBOG交流会【2日目（1）】
	13:00－15:30	オンライン合同OBOG交流会【2日目（2）】
2月15日(月)	13:00－14:30	私立中高教員「採用選考の特徴」解説講座
	15:00－16:30	教員採用試験対策講座　～論作文作成のポイント解説～
2月16日(火)	10:30－12:00	先輩の失敗例から学ぶ「上智生のための面接対策講座」
2月1日(月)～3月18日(木) 開催時間は会期毎に設定		技術系採用企業説明会&相談会 採用担当者またはOBOGリクルーターが自社の事業内容、選考内容等を説明。
2月15日(月)～2月19日(金) 開催時間　13：00～17：00		オンライン合同業界研究会 業界のリーディングカンパニーが68社出展(各回40分×4コマ)
2月22日(月)～2月26日(金) 開催時間　11：00～17：45		オンライン合同企業研究会 OBOG在籍企業を中心とした企業が約250社出展。

※最新情報・詳細はWEBキャリアセンターのガイダンス情報を確認ください。（「Loyola＞就職・キャリア支援＞ガイダンスはこちら」より）